



岡山県マスコット「うらっち」

教師業務アシスタントの効果的な活用を！

県教育委員会では、令和6年度から教師業務アシスタント（以下「教アシ」）を県内公立小・中学校（義務教育学校・中等教育学校前期課程を含む。岡山市立学校を除く。）全校に配置するよう予算措置をしています。今回は、教アシを活用することで教師が業務の見通しをもつことにつながっている学校を紹介します。

Pick Up!

玉野市立玉原小学校の事例

玉原小学校では、今年度6月から新規に教アシが配置されています。兼務配置校であり、教アシは木・金曜日に勤務しています。教アシは「依頼票（兼務配置校と共同作成）」に業務内容を記入し、教アシの机の上に置いておくという形で依頼をしています。

教アシに作業を依頼する日を意識することで、以前よりも少し先まで見通した業務計画を立てることにつながっています。

業務依頼票

依頼者 [] 依頼日 9月26日

《内容》
 印刷（授業準備） 印刷（授業準備以外）

データ 本紙 パソコン (share-65年度→業アシ依頼文書)

枚数 全学年 () 年生 その他 ()

用紙の種類 コピー紙 その他 ()

印刷の種類 モノクロ カラー

サイズ A3 B4 A4 B5 その他 ()

その他 両面印刷 穴あけ その他 ()

授業準備 (ICT機器の準備など) 採点補助 (丸つけ)

ファミネット加工 掲示物等の作成・掲示

データ入力 (アンケート集計等) テラシ等の仕上げ

その他

業務の具体的な内容

ミニシート → 表の印スミに名前を記入

期限 9月27日(午前中) **放課後** (時間目) までに

《印刷・処理したもの行き先》
 依頼者 配付ボックス その他 ()

業務依頼票を [] 先生の机の上に業務依頼票を渡す。

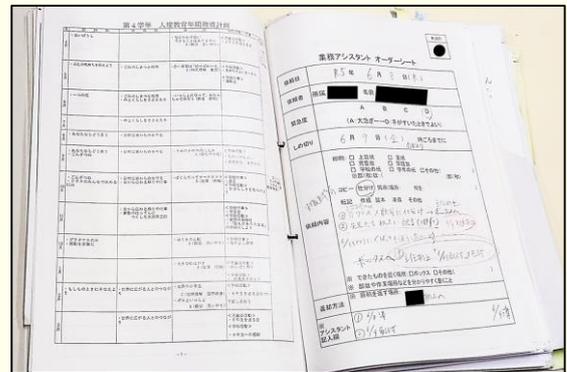
教アシの声

- ・校内の環境整備をお手伝いしたときなど児童を含め大勢の人に感謝され、やりがいを感じています。

倉敷市立西阿知小学校の事例

西阿知小学校では、平成28年度から教アシが単独配置されています。教アシに業務補助を依頼する文化が根付いており、依頼された業務が年度ごとにまとめて冊子にされています。

教師が余裕をもって業務に取りかかれるよう、昨年度の依頼状況を踏まえて、教アシから校務分掌の変わった教師へ事前に声をかけることもあります。



教アシの声

- ・教アシとして複数年関わっているので、その経験を生かしながら先生方の業務をお手伝いできています。

「教師業務アシスタントの手引」等も参考に！

昨年度末にお知らせしているところですが、教アシ配置事業実施要領の改訂に伴い、教アシが従事する業務内容を再整理し、令和6年2月に「教師業務アシスタントの手引」を改訂しています。教アシ活用の参考にしてください。

文部科学省作成の「教員業務支援員との協働の手引き」も参考になります。

